

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、製品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(チ) 持込修理の対象製品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
 - 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
●消耗品・付属品は保証の対象外です。
- 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト レインドリップコーヒーメーカー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電 話 ()	—		電話 ()	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

BA-RDC1-03-2205

récolte®

Rain Drip Coffee Maker

レコルト
レインドリップコーヒーメーカー
RDC-1



取扱説明書

この度はレコルト レインドリップコーヒーメーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

INDEX

安全上のご注意	1-5
各部(パーツ)の名称	6
はじめてお使いになる前に	7-8
コーヒーをいれる準備	9-10
コーヒーをいれる	10-12
お手入れのしかた	13
故障かな?と思ったら	14
仕様	14
無料修理規定/保証書	裏表紙

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター


TEL.03-6662-7100


【受付時間】
10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

【住所】
〒125-0062
東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F


安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



◆改造はしない。また、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。



◆電源プラグは、交流100Vで「15A125V」の壁面コンセントに直接差し込む。(日本国内専用)
故障・発熱・火災・感電の原因になります。

◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線はしない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

◆異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを抜く。

発煙・発火・感電・けがの原因になります。

〈異常・故障例〉

- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・電源を入れているのに動かない
- ・電源コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・こげ臭い・発煙している

▶すぐにカスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

◆電源プラグをなめない。

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意すること。感電やけがの原因になります。

◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

◆動作していない事を確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因となります。



◆電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電・ショート・発火することがあります。

◆使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



◆ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがをすることがあります。



◆本体を水につけたり、水をかけたり、洗い流したりしない。また湿気が多い場所、水が掛かる場所、水場で使用しない。
感電・ショート・故障のおそれがあります。



◆電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

◆電源プラグにピン等の金属片やゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取る。
火災の原因になります。

◆電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
断線・故障・感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆ねじれが戻らなくなった電源コードは使わない。
感電・ショートの原因になります。

◆子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない、保管しない。
やけど・感電・けがをすることがあります。

◆長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次の状態が確認されたときは使わない。
火災・感電・やけど・ショートのおそれがあります。

- ・電源コードがねじれて戻らなくなった
- ・電源コードの根元部分が変形・傷んでいる
- ・コンセントの差し込みがゆるい

◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。
けが・事故の原因になります。

◆専用のガラスポット・フィルターホルダー・ウォータータンクは用途以外で使用しない。
やけど・けが・故障の原因になります。

⚠ 注意



電源プラグ
を抜く

◆本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜いてから行う。

感電・やけどの原因になります。



禁止

◆使用中・使用直後は高温部に電源コードが触れないようにする。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

◆本体にガラスポット・フィルターホルダー・ウォータータンクを確実にセットする。使用中に触れたり外したりしない。

やけどの原因になります。

◆ウォータータンクが空の状態では抽出(ドリップ)動作しない。

故障の原因になります。

◆使用中・使用直後にウォータータンクに水を入れない。

やけどの原因になります。

◆ガラスポットを載せたまま本体を動かさない。

やけど・破損・けがの原因になります。

◆使用中・使用直後に本体の移動・持ち運びはしない。

やけどの原因になります。

◆ストーブやガスコンロなど熱源のそばや、引火性ガスのある場所で使わない。

発火・火災・爆発の原因、プラスチック部分が熱で破損するおそれがあります。

◆壁や家具の近くで使わない。

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因となります。キッチン用収納などで使うときは、中に蒸気がこもらないように注意してください。

◆水気を残したまま放置しない。

内部タンク内の水が腐敗するおそれがあります。

◆動作していないことを確認してから電源プラグを抜く。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆本体を移動するときは、電源プラグを抜いて本体を持って移動する。

転倒・破損・故障の原因になります。

◆続けて使用する場合は、5分以上やすませる。

本体が熱いうちにウォータータンクに水を入れたり、本体を動かしたりすると、蒸気や熱湯が噴出してやけどの原因になります。フィルターホルダーは使用のたびに洗浄し、乾いた布で水分を拭き取り十分に乾燥させてください。

◆他の電気機器に蒸気が当たる場所で使わない。

蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。



禁止

◆不安定な場所やカーペット・座布団・敷物等の転倒の可能性がある場所では使用しない。

やけど・転倒・破損・故障の原因になります。

◆本体にふきんなどをかぶせた状態で使用しない。

故障の原因になります。

◆物を載せない。落下しやすい場所に設置しない。

発熱・発火・感電・けがの原因になります。

◆使用中にお子様やペットを側に近づけない。

やけど・けが・転倒・故障の原因になります。

◆室内で使用する。直射日光・雨が当たる場所に置かない、使用しない。

漏電・故障の原因になります。

◆屋外で使用しない。

故障の原因になります。

◆IHクッキングヒーターの上では使わない。

故障の原因になります。

◆使用中・使用直後に高温部(ドリップ口や保温プレートなど)に触ったり、手や顔を近づけない。

やけどのおそれがあります。

◆使用直後にペーパーフィルターを直接触らない。

やけどの原因になります。

◆倒したり落としたり、ぶつけるなど本体に強い衝撃を与えない。

故障の原因になります。

◆ガラスポットが空の状態のまま保温しない。

ガラスポットが破損しやすくなります。万が一割れた場合は、破片を取り除くときにけがをしないように十分に注意してください。

◆ガラスポットを直火にかけたり、電子レンジで使用したりしない。

ガラスが割れたり、取っ手が変形したり、金属部から火花が飛び散るなどの原因になります。

◆ガラスポットを冷蔵庫や冷凍庫に入れない。

ガラスが破損して、けがの原因になります。

◆キズやひび割れが発生したガラスポットは使用しない。

やけど・けがの原因になります。

◆ウォータータンクに水を入れたまま長期間放置しない。

においの発生、変形や故障の原因になります。

◆ウォータータンクに水以外(湯・牛乳・アルカリイオン水など)のものを入れない。

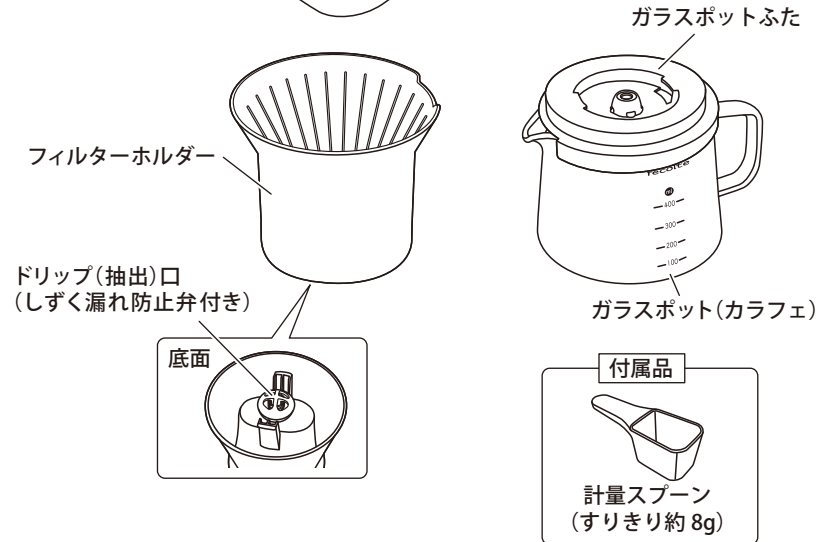
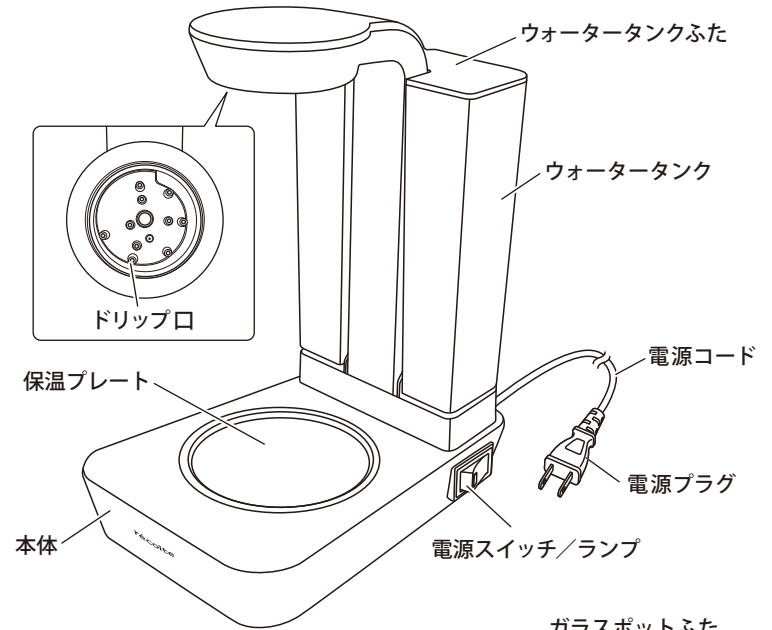
ふきこぼれ・感電・故障・汚れ・焦げつきの原因になります。



禁止

- ◆ウォータータンクに満水目盛(4カップ目盛)以上の水を入れない。
湯がこぼれて、やけどのおそれがあります。
- ◆ミネラルウォーターを使用した場合は、お手入れをこまめにする。
本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分が剥がれて
本体内部のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因になります。
- ◆お手入れは本体が冷めてから行う。
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。
- ◆本製品は家庭用なので、業務用として使わない。
故障の原因になります。

各部(パーツ)の名称

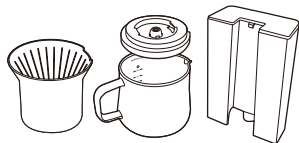


はじめてお使いになる前に

はじめてお使いになるときや長期間お使いにならなかったときは、【本体】の内部を洗浄してください。

- ① 【ウォータータンク】、【フィルターホルダー】、【ガラスポット】は【本体】から取り外し、やわらかいスポンジで台所用中性洗剤を使用して洗う

※洗ったパーツは水気を十分にきってください。



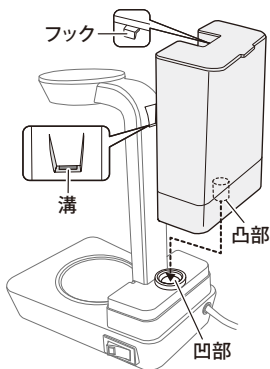
- ② 【ウォータータンク】の4カップの目盛まで水を入れ、【ウォータータンクふた】でふたをする



- ③ 【ウォータータンク】を【本体】にセットする
【ウォータータンク】の凸部を【本体】の凹部に合わせながら押し込み、【ウォータータンク】のフックが【本体】の溝にはまるようにセットします。

⚠ 注意

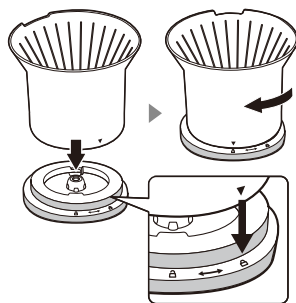
【ウォータータンク】が【本体】に対して、ずれていないか必ず確認してください。



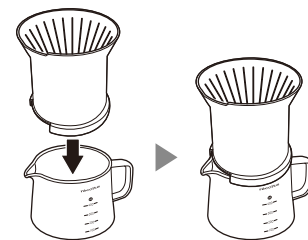
- ④ 【フィルターホルダー】(ペーパーフィルターは入れない)に【ガラスポットふた】を取り付ける

※内部の洗浄には水のみを使います。コーヒー粉は入れないでください。

※【フィルターホルダー】の▼を【ガラスポットふた】の凸に位置を合わせ、時計回りに凸まで回す。

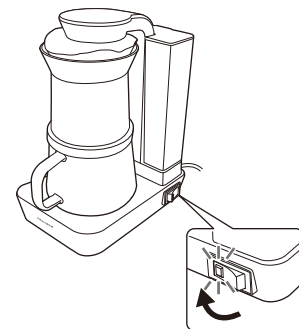
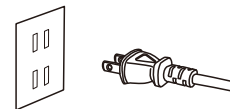


- ⑤ 【フィルターホルダー】を取り付けた【ガラスポットふた】で【ガラスポット】にふたをする
※ガラスポットふたの切り込み部がガラスポットの注ぎ口に合うようにセットしてください。



- ⑥ ふたをした【ガラスポット】を【本体】の【保温プレート】にセットする
【保温プレート】のくぼみに【ガラスポット】がずれないようにセットします。

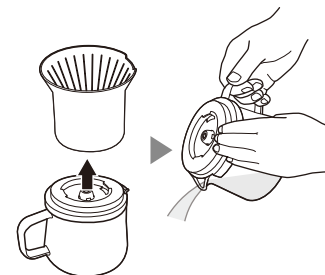
- ⑦ 【電源プラグ】を電源コンセントに差し込み、電源スイッチをオンにする
【電源ランプ】が点灯し、水だけで抽出をはじめます。



- ⑧ 【ガラスポット】に溜まったお湯を捨てる
【ガラスポット】をゆっくり引き出し、【フィルターホルダー】を外し、溜まったお湯を捨てます。

⚠ 注意

【ガラスポット】は高温になっています。【ガラスポットふた】を押さえながら【フィルターホルダー】を外してください。



- ⑨ 手順②～⑧を1～2回繰り返す

使いはじめにプラスチック特有のにおいがする場合は

使いはじめのうちは、【本体】のプラスチック部分が熱で温められることにより、プラスチック特有のにおいがする場合があります。お使いになるうちに、においは少なくなります。気になる場合は1～2回【本体】の内部洗浄(水だけで抽出)を繰り返してからお使いください。それでも気になる場合は、クエン酸洗浄(p.13)を行ってください。

コーヒーをいれる準備

- 1** 【ウォータータンク】を取り外し、飲みたいカップ数分の水を入れ、【ウォータータンクふた】でふたをする

【ウォータータンク】の目盛に合わせて水を入れます。

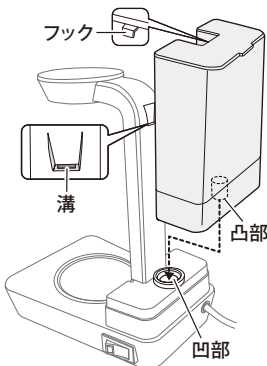


- 2** 【ウォータータンク】を【本体】にセットする

【ウォータータンク】の凸部を【本体】の凹部に合わせながら押し込み、【ウォータータンク】のフックが【本体】の溝にはまるようにセットします。

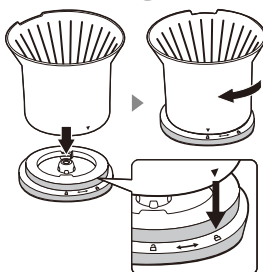
⚠ 注意

【ウォータータンク】が【本体】に対して、ずれていないか必ず確認してください。



- 3** 【ガラスポットふた】に【フィルターホルダー】を取り付ける

※【フィルターホルダー】の▼を【ガラスポットふた】の凸に位置を合わせ、時計回りに凸まで回す。



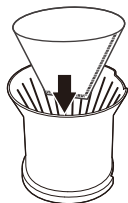
- 4** 【フィルターホルダー】にペーパーフィルター（別売）をセットする

図のように、ペーパーフィルターを折って、【フィルターホルダー】にセットします。

ペーパーフィルターの折り方



※ペーパーフィルターは別売です。市販のペーパーフィルター「2～4カップ」用（サイズ：「1×2」または「102」）をご使用ください。



- 5** ペーパーフィルターに飲みたい分のコーヒー粉を入れる

コーヒー粉の量の目安（計量スプーン使用時）

1カップ：1杯	2カップ：2杯
3カップ：3杯	4カップ：4杯

計量スプーンはすりきりで約8g（深煎りの場合）です。コーヒー粉の量は、焙煎や挽き目の度合、種類に合わせてお好みで調整してください。

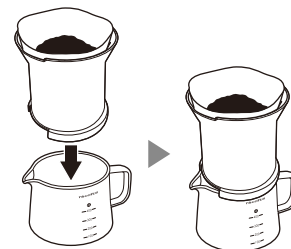
⚠ 注意

必ずペーパーフィルターを【フィルターホルダー】にセットしてください。

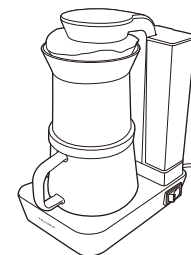


- 6** コーヒー粉を入れた【フィルターホルダー】と【ガラスポットふた】で【ガラスポット】にふたをする

※ガラスポットふたの切り込み部分がガラスポットの注ぎ口に合うようにセットしてください。

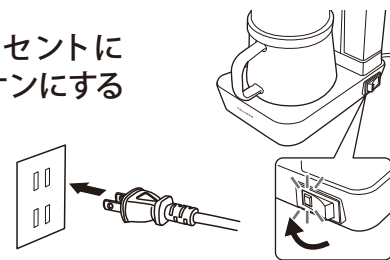


- 7** ふたをした【ガラスポット】を【本体】の【保温プレート】にセットする
- 【保温プレート】のくぼみに【ガラスポット】がずれないようにセットします。



コーヒーをいれる

- 1** 【電源プラグ】を電源コンセントに差し込み、電源スイッチをオンにする



2 ドリップ(抽出)が終了したら、【フィルターホルダー】を取り外す

【ガラスポットふた】を押さえ、【フィルターホルダー】の▼を白の位置まで回して取り外し、横に引き出します。
※【フィルターホルダー】の底面には、しずく漏れ防止弁がついていますので、コーヒーがこぼれることはありません。

※ドリップ(抽出)が終了すると、自動的に保温モードになり、約20分間保温されます。20分経過すると電源スイッチが自動でオフに切り替わり電源が切れます。

⚠ 注意

ドリップ(抽出)後【ガラスポット】は高温になっています。取り扱いには注意してください。やけどの原因になります。



3 【ガラスポット】を取り出し、コーヒーをカップに注ぐ

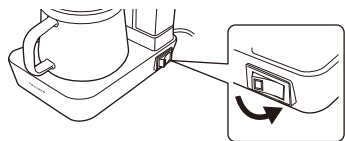
コーヒーはいれたてが最もおいしくなります。よりおいしくコーヒーをお飲みいただくために、ドリップ(抽出)後 20分以内にお飲みいただくことをおすすめします。
※【ガラスポット】が空のまま保温しないでください。【ガラスポット】が空になったら必ず電源スイッチをオフにしてください。

4 ドリップし終えたコーヒーの粉をペーパーフィルターごと捨て、「お手入れのしかた」(p.13)を参照し、お手入れを行う

⚠ 注意

- ◆ ペーパーフィルターは十分に冷ましてから捨てる。
【ガラスポット】を【本体】から取り出したときは、【保温プレート】にさわらない。やけどの原因になります。
- ◆ 【ガラスポット】を直接火にかけたり、電子レンジで加熱をしない。
破損・けがの原因になります。

●途中でドリップ(抽出)、保温を中止したいとき
電源スイッチをオフにします。

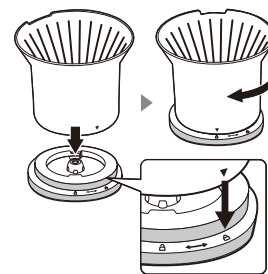


ハンドドリップを楽しむ

本製品は、ハンドドリップでコーヒーのドリップ(抽出)が楽しめます。

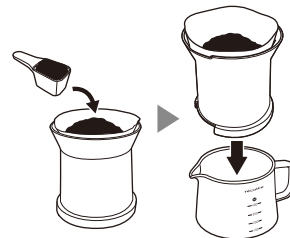
1 【ガラスポットふた】に【フィルターホルダー】を取り付け、ペーパーフィルター(別売)をセットする

※【フィルターホルダー】の▼を【ガラスポットふた】の白に位置を合わせ、時計回りに白まで回す。



2 ペーパーフィルターに飲みたい分のコーヒー粉を入れる

3 コーヒー粉を入れた【フィルターホルダー】と【ガラスポットふた】で【ガラスポット】にふたをする



4 お湯を注ぎ、ドリップ(抽出)を行う



5 ドリップ(抽出)したコーヒーをカップに注ぐ

6 ドリップし終えたコーヒーの粉をペーパーフィルターごと捨て、「お手入れのしかた」(p.13)を参照し、お手入れを行う

お手入れのしかた

はじめてお使いになるときや長期間お使いにならなかったときは、【本体】の内部を洗浄してください。

⚠ 注意

- ◆お手入れは、必ず電源を切って【本体】が冷めた後(約30分後)に行う。
感電・やけど・けがの原因になります。
- ◆研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわし・シンナー・ベンジンは使わない。
表面を傷つける原因になります。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。

【本体】外観のお手入れ

柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってから汚れなどを拭き取ってください。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水やぬるま湯にやわらかい布などを浸し、固くしぼってから拭く。仕上げに水に浸したやわらかい布を固く絞り、洗剤分を十分に拭き取ってください

水洗いできる部品

【ガラスポット】、【ガラスポットふた】、【ウォータータンク】、【ウォータータンクふた】、【フィルターホルダー】、【計量スプーン】は、全て水洗いできます。柔らかいスポンジなどを使用し、洗ってください。水洗いした後は水でよくすすぎ、乾いた布で水気を拭き取り十分に乾燥させてください。

【本体】内部の水アカの洗浄方法(クエン酸洗浄)

月に1回程度、【本体】内部を洗浄することをおすすめします。特にミネラルウォーターや硬水を使用されている場合は、より頻繁に水アカを除去する必要があります。

- 1 約300mlの水に約15gのクエン酸を入れて溶かしクエン酸水を作る
- 2 【ウォータータンク】にクエン酸を溶かした水を入れて【本体】にセットする
- 3 【フィルターホルダー】(ペーパーフィルターは入れない)に【ガラスポットふた】を取り付け、【ガラスポット】にふたをする
※内部の洗浄にはクエン酸水のみを使います。コーヒー粉は入れないでください。
- 4 電源スイッチをオンにし、クエン酸水だけでドリップ(抽出)を行う
- 5 【ガラスポット】に溜まったお湯(クエン酸水)を捨てる
- 6 クエン酸水での洗浄後、【ウォータータンク】の4カップの目盛まで水を入れて【本体】にセットし、手順③~⑤を1~2回繰り返す
※必ず、【本体】が冷めるまで間隔をあけて作業を行ってください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

こんなとき	原因	対処法
電源スイッチをオンにしてもランプが点灯しない。	【電源プラグ】が電源コンセントに差し込まれていない。	【電源プラグ】を正しい電圧の電源コンセントに確実に差し込む。
お湯が出ない。	【ウォータータンク】に水が入っていない、正しくセットされていない。	【ウォータータンク】にカップ数分の水を入れ、【本体】に正しくセットする。
コーヒーがドリップされない。 (【フィルターホルダー】から【ガラスポット】にコーヒーが落ちない)	【フィルターホルダー】と【ガラスポットふた】にすき間がある、浮いている	【フィルターホルダー】と【ガラスポットふた】にすき間がないようしっかり取り付け→P.9
	お湯を【ウォータータンク】に入れた	常温水を使う
コーヒーの味が異常に薄い、濃い。	コーヒー粉と水の量が多い、少ない。	コーヒー粉と水の量を調整する。
【保温プレート】から揚げたにおいがする。	【保温プレート】にコーヒーがこぼれ蒸発し、焦げが残っている。異物が附着している。	【保温プレート】、【ガラスポット】に付いている焦げや異物を取り除く。
確認後、なお異常があるとき。 カスタマーセンターまでご相談ください。 無料修理規定と保証書をご参照ください。(裏表紙)		

⚠ 警告 改造はしない。また、分解したり修理をしない。

仕様

品名	レインドリップコーヒーメーカー
品番	RDC-1
種類	ドリップ式(水容器着脱型)
保温装置の有無	有
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	680W
商品サイズ	約14.5(W)×20.5(D)×25.5(H)cm
重量	約1.0kg
最大使用水量	約480ml
主な素材	本体/ポリプロピレン、AS樹脂 ガラスポット/ガラス
コード長	約80cm
付属品	計量スプーン
生産国	中国